新ISSN 2188−1731

研 究 紀 要

第 39 号 令和4年3月

目　　　次

研究ノート

那覇市歴史博物館所蔵「横内家文書」における
戦前期沖縄県の令達関係資料について（2）
— 明治期の残存令達資料を中心として（その2）— ‥‥‥ 青嶋　敏　1

保育の質の向上に向けての援助方法
—「クラスだより」を通して子ども理解につながるかかわりの視点を探る —
‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 大木　直枝　15

キャリア教育で育てる「人生100 年時代の社会人基礎力」‥‥ 瀧﨑　優佳　27

企業が求める人材と就職支援の在り方
— 企業ニーズ調査をもとにした一考察 — ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 田原　数哲　39

資料

２年目の遠隔授業 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 伊藤　圭一　47

保育者による即興的表現活動の実践について
— 即興的音楽表現活動調査から — ‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 井中あけみ・髙橋うらら　55

豊橋創造大学短期大学部

編 集 規 程

1. 紀要編集委員会
  1-1. 本誌は，豊橋創造大学短期大学部の機関誌として，年１回３月に発行する．
  1-2. 本誌の編集のため，豊橋創造大学短期大学部内に紀要編集委員会を置く．
  1-3. 紀要編集委員会は，委員長と各科から選出された委員から構成される．
  1-4. 本誌の編集は，紀要編集委員会の責任のもとに行われ，紀要編集委員会の議決を経るものとする．
  1-5. 論文は，紀要編集委員会の審査を経て掲載される．
  1-6. 論文の原稿は，所定の執筆要領に準拠したものに限る．
  1-7. 掲載の場合，編集技術上原稿の一部に添削を加えることができる．

2. 内容
  論文は，学術論文としてふさわしいものとし，未公刊のものに限る．

3. 執筆資格
  執筆者は，豊橋創造大学短期大学部・豊橋創造大学の専任教員・非常勤教員および紀要編集委員会が執筆を認めた者に限る．

4. 執筆要領
  4-1. 原稿は，パソコン等で作成した原稿を原則とし，提出時には電子媒体と印字した原稿を提出する．
  4-2. 一論文の長さは，原則として16000文字程度（10ページ程度）とする．図表等は掲載の大きさに従って所定のページ数に算入する．
  4-3. 記述は，簡潔，明確にし，日本語の場合は現代かなづかい，常用漢字を使用する．
  4-4. 原稿は，かい書で左横書きとし，第１枚目には題目（副題および欧文タイトルも含む），氏名（ふりがなと欧文による表記を付する）を明記し，本文は第２枚目から書きはじめる．
  4-5. 脚注は，本文内容の補足説明にあて，通し番号を付ける．
  4-6. 引用（及び参考）文献の表示は，次のとおりとする．
    4-6-1. 雑誌の場合，著者名・「題目」・雑誌名・巻号数・論文所在ページ・発行年の順とする．特に雑誌名は省略した表記をしないように注意する．
    4-6-2. 単行本の場合，著者名・『書名』・発行所・発行年の順とし，翻訳の場合は，原語によるもののほか，末尾に（訳者名・書名・発行所・発行年）を付する．
  4-7. 表図は表１，図１，のように記し，通し番号とする．
  4-8. 論文の区分は，論説（Article），研究ノート（Note），資料（Materials），翻訳（Translation），その他とする．
  4-9. 原稿は，紀要編集委員会に提出する．

5. 論文の体裁
  発行時の体裁は，本文２段組，脚注１段組を原則とする．これ以外の体裁をとる場合はその旨を原稿表紙に明記する．

6. 校正
  校正は執筆者が行なう．必要な場合は紀要編集委員会が行う．

7. 著作権
  7-1. 本誌に掲載された論文の著作権は，執筆者本人と豊橋創造大学に帰属する．
  7-2. 掲載論文は冊子による出版のほか電子的に蓄積し，豊橋創造大学附属図書館が行う情報提供サービスにより公開する．

8. その他
  8-1. 論文の印刷に関し，特に費用を要するものは執筆者の負担とする．
  8-2. 執筆者に対しては，抜刷20部を贈呈する．それ以上は執筆者の負担とする．
  8-3. 本誌に掲載された論文を無断で複製及び転載することを禁ずる．

9. 改訂履歴
  9-1. この規定は，平成22年発行豊橋創造大学短期大学部研究紀要第27号より適用する．
  9-2. 履歴
    昭和59年発行豊橋短期大学研究紀要1号にて編集規定制定．
    平成９年発行豊橋創造大学短期大学部研究紀要第14号より，大学名称の変更に伴う規定改編．
    平成11年発行第17号より，7-2改訂，7-4削除．
    平成14年発行第19号より，7.著作権の規定を加える．
    平成22年発行第27号より，編集規定改定．
    平成26年発行第31号より，8-2改訂．

豊橋創造大学短期大学部研究紀要 第39号
Bulletin of Toyohashi Sozo Junior College 39

執筆者紹介（掲載順）

青嶋　　敏	本学非常勤講師
大 木 直 枝	本学非常勤講師
瀧﨑　優佳	本学キャリアプランニング科 准教授
田原　数哲	本学キャリアプランニング科 講師
伊藤　圭一	本学キャリアプランニング科 准教授
井中あけみ	本学幼児教育・保育科 教授
髙橋うらら	東京都市大学人間科学部児童学科 准教授

2021年度 豊橋創造大学短期大学部研究紀要 第39号編集委員

委員長	幼児教育・保育科	青嶋由美子
委　員	幼児教育・保育科	杉 山 和 恵
委　員	キャリアプランニング科	辰 己 智 行

2022年3月15日発行

発行所:　豊橋創造大学短期大学部
〒440-8512　愛知県豊橋市牛川町松下20-1
TEL（0532）54-2111
FAX（0532）55-0803

交換事務取扱:　豊橋創造大学図書・情報センター

印刷所：　豊橋合同印刷株式会社　TEL（0532）32-5533

ISSN 0919-0600

BULLETIN
of
TOYOHASHI SOZO JUNIOR COLLEGE

No.39 March 2022

CONTENTS

Brief Notes

Satoshi AOSHIMA :
‘Yokouchi-ke Documents’ Possessed by Naha City Museum of History and
Administrative Orders of Okinawa Prefecture in Meiji Era (2) ………………… 1

Naoe OGI :
How to Help Children to Improve the Quality of Childcare
---To Study a Perspective of Involvement that Leads to Understanding Children
Through Class News--- ……………………………………………… 15

Yuka TAKIZAKI :
The Fundamental Skills of a Working Adult Developed by Career Counseling in the
100-Year Life ……………………………………………………… 27

Kazunori TABARA :
Human Resources Required by Companies and the Ideal Way of Employment Support
---A Consideration Based on the Corporate Needs Survey--- …………………… 39

Materials

Keiichi ITO :
Remote Learning in the Second Year ………………………………… 47

Akemi INAKA, Urara TAKAHASHI :
On the Practice of Impromptu Expressive Activities by Nursery Teachers
---From the Survey of Impromptu Musical Expression Activities--- …………… 55

Published
by
TOYOHASHI SOZO JUNIOR COLLEGE
Toyohashi, Japan